



大学祭へ向け、いよいよスタート

大学祭実行委員会発足式開く

2025年度大学祭実行委員会運営体制

今年 10 月 25 日（土）から 26 日（日）にかけ 2 日間開かれる広島市シニア大学祭の実行委員会発足式が 7 月 24 日に開かれ、実行委員長をはじめとする各運営委員、各係代表などが紹介されました。大学祭の「つなぐ・つどう・つたえる」というスローガンのもと、大学・院各班のコーラス、芸能発表、さらに販売、食堂、バザー係など学生全員が大学祭を盛り上げます。なお、各係の代表、副代表は次号で紹介します。

大学祭実行委員長	山崎 公基
同副実行委員長	杉浦 利之（院）
大学祭運営責任者	—
同副責任者	谷口 榮一（院）
執行委員（会計）	松本 久美子
執行委員	社田 元典（院）
執行委員	平岡 恵美子

新入生歓迎 班別野外レク レポート ②

◎5 班 実施日：7 月 1 日（火） 見学場所：広島県警察本部

広島県警本部に 5 班 23 名が集まり、18 階建てビル最上階の通信指令室を見学しました。

ガラス越しに並ぶモニターや緊張感ある雰囲気は、まるでドラマの一場面のように。県内の通報は 1 日約 740 件、交通関連が 3 割を占め、いたずらや無言電話も 100 件含まれます。

見学中、実際に 110 番通報が入り、画面が点滅しながら情報が共有される様子に驚きました。12 名が 3 交代で 24 時間体制を守る現場に、深い敬意を抱きました。見学後は三帽で親睦を深め、有意義な一日となりました。



（文化部 2 年 平田 克子）

裏面続く

◎3 班 実施日：7 月 3 日（木） 見学場所：日本銀行広島支店

今回 3 班が訪れたのは、今シニア大学の人気スポットである日銀広島支店。3 班の訪問日は奇しくも一年前の新紙幣発行と同じ日でした。

日銀の玄関前で参加者 33 名の集合写真を撮った後、簡単な手荷物検査を受けて研修会場に入室。研修メニューは、①動画「そこが知りたい日本銀行」の視聴、②「日銀広島支店の概要」の説明、③「銀行券の偽造防止技術」の体験、④ロビー・広報ルーム・体験スペースの見学、というバラエティーに富んだものでした。研修メニューの③と④では、まるで子どもに戻ったように「キャッキョッ」とはしゃぐシニア達もいるほど。また 2 年生からは「今までで最高のレク!!」との声も上がりました。

研修終了後、懇親会場である料亭「久里川」で会食・歓談・〇×クイズ大会・各学年代表の



挨拶などで盛り上がり、あっという間に楽しい時間が過ぎました。

元気で明るい人が多い 3 年生、おとなしく謙虚な人が多い 2 年生、物おじせずフレンドリーな人が多い 1 年生、というように各学年でメンバーの個性に違いがある 3 班ですが、今回の野外レクで学年の垣根を越えて班員の親睦が深まりました。（文化部 2 年 青木 敏隆）

◎6 班 実施日：7 月 3 日（木） 見学場所：NHK 広島放送局

参加者は 32 名で、2 班に別れて見学しました。

ハートプラザで、参加者がアナウンサーとお天気キャスターを実際に演じました。アナウンサー役は、プロンプターというカメラシステムを使って正面を向いて原稿を読み、お天気キャスター役は、棒で画面をタッチしてマークや



⚡マークを出すなど 4 名の体験者は堂々と役をこなしました。さすがシニア大学生です。

「お好みワイド広島」の制作の流れをビデオで観ました。M アナウンサーが、「テレビに映らないところで実に多くのスタッフが力を合わせて番組ができています。皆の気持ちを受け取ることが自分の仕事だと思う」と述べていたのが印象に残りました。

「面白かった、楽しかった」「テレビの見方が変わる」などの感想が聞かれました。

昼食はおしゃれなイタリアンで、まずドリンクを決めるところから盛り上がり、和気あいあいと美味しくいただきました。

（文化部 2 年 川手 三枝子）